

平成27年度決算

皆さんに納めていただいた税金が、どのように使われているのか、市の貯金や借入金はどうぐらいたるのかなどを知っていただくために、市では毎年6月と12月に財政状況をお知らせしています。

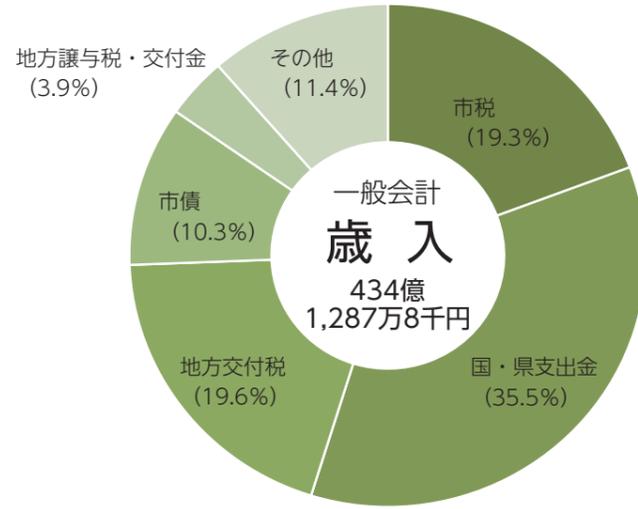
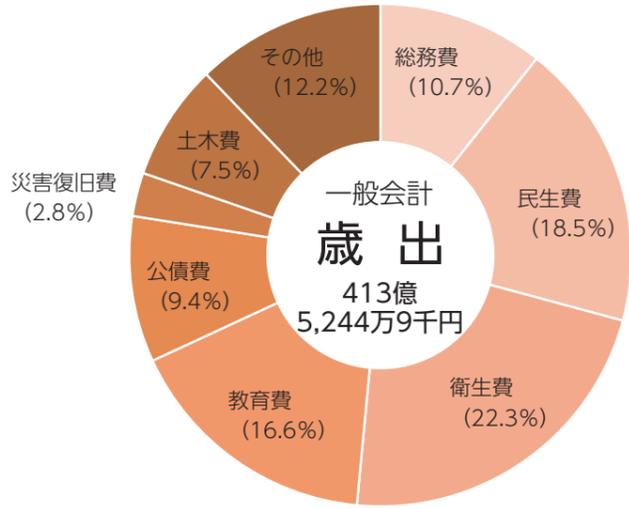
今月号では、平成27年度決算の概要と現在の財政状況をお知らせします。

一般会計

一般会計は、教育や福祉、道路整備など、市の行政運営の基本的な事業を行う会計です。

平成27年度の決算は、歳入総額434億1,287万8千円に対し、歳出総額413億5,244万9千円で、差引き20億6,042万9千円の「黒字」となりました。

なお、翌年度に繰り越す事業の財源7億2,822千円を差し引いた実質収支額は、13億6,014万7千円となり、平成28年度以降の財源として貯金の積立てなどに活用します。



区分	内容	金額
総務費	庁舎の維持管理・市税の徴収など	44億3,741万2千円
民生費	高齢者福祉や児童福祉、保育園運営、生活保護など	76億5,216万4千円
衛生費	各種検診や予防接種、除染事業、ごみ処理など	92億2,036万6千円
教育費	幼稚園、小・中学校の学校教育、社会教育や文化財の保護など	68億7,295万円
公債費	借入金の返済	38億7,002万3千円
災害復旧費	災害によって生じた被害の復旧など	11億5,701万4千円
土木費	道路の舗装や維持補修、河川や公園の管理など	31億4,111万1千円
その他	農林水産業費、消防費、商工費など	50億4,210万9千円

区分	内容	金額
市税	市民税、固定資産税など	83億8,065万5千円
国・県支出金	特定の事業に対して国や県から支出される補助金など	154億2,466万9千円
地方交付税	標準的な行政サービスを行うために必要な財源の不足分を、国が地方に配分する交付金	85億1,207万3千円
市債	市の借入金	44億5,600万円
地方譲与税・交付金	国や県が徴収した税から一定の割合で配分される交付金	17億150万5千円
その他	使用料・手数料・繰入金・繰越金など	49億3,797万6千円

指標	白河市	早期健全化基準 (黄色信号)	財政再生基準 (赤信号)
実質赤字比率※1	赤字なし	12.59%	20%
連結実質赤字比※2	赤字なし	17.59%	30%
実質公債費比率※3	9.3%	25%	35%
将来負担比率※4	59.7%	350%	

※1 一般会計を中心とした赤字の割合
 ※2 一般会計、特別会計、企業会計のすべての会計の赤字の割合
 ※3 年間の借入金返済額の割合（3か年平均）
 ※4 将来の負担が見込まれる負債の割合

財政指標

借入金返済額の割合を示す実質公債費比率は、3か年平均で9.3%となり、前年度と比較して0.5ポイント改善しました。

また、財政健全化が進み、市の「健全化判断比率」は、いずれも国の基準値以内となっています。

特別会計

区分	歳入決算額	歳出決算額
国有林野払受費	18万3千円	18万3千円
教育財産	55万2千円	55万2千円
小田川財産区	254万円	254万円
大屋財産区	9万5千円	9万5千円
樋ヶ沢財産区	42万8千円	42万8千円
土地造成事業	2,509万8千円	2,509万8千円
国民健康保険	79億9,153万2千円	74億8,697万7千円
後期高齢者医療	5億5,859万6千円	5億5,511万円
介護保険	52億4,365万8千円	50億2,846万2千円
地方卸売市場	4,209万5千円	4,209万5千円
公共下水道事業	20億1,715万5千円	20億1,715万5千円
農業集落排水事業	7億8,354万7千円	7億8,354万7千円
個別排水処理事業	7,037万1千円	7,037万1千円
簡易水道事業	4億39万1千円	4億39万1千円
合計	171億3,624万1千円	164億1,300万4千円

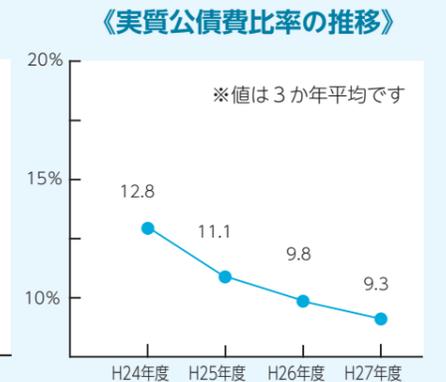
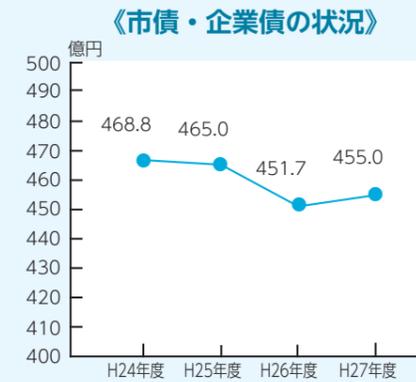
公営企業会計

区分	収入	支出
水道事業		
収益的	11億3,806万4千円	9億8,989万5千円
資本的	1億3,392万円	5億5,657万5千円
工業用水道事業		
収益的	6,565万5千円	6,507万6千円
資本的	0円	3,771万9千円

1人当たり・1世帯当たりの市税の負担と使われたお金

区分	市民1人あたり	1世帯あたり
市税の負担額	134,204円	346,580円
使われたお金 (うち、除染対策分)	662,203円 (124,121円)	1,710,121円 (320,541円)

※平成28年3月31日現在の住民基本台帳人口・世帯数で算出
 ▷人口/62,447人 ▷世帯/24,181世帯



市の貯金に当たる「基金」は、将来の安定的な財政運営のため、着実に積み立てを行っています。

平成27年度は、全体で6億881万円の増となり、年度末における残高は126億9,244万円となっています。

市の財政状況は、ホームページで公表しています。

本庁舎財政課内 2334